【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【公表番号】特表2016-528222(P2016-528222A)
【公表日】平成28年9月15日(2016.9.15)
【年通号数】公開・登録公報2016-055
【出願番号】特願2016-530428(P2016-530428)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/31　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/37　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/86　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/891　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/14　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　9/02　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　5/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/46　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/31
Ａ６１Ｋ　8/04
Ａ６１Ｋ　8/37
Ａ６１Ｋ　8/86
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/891
Ａ６１Ｑ　1/14
Ａ６１Ｑ　9/02
Ａ６１Ｑ　5/02
Ａ６１Ｋ　8/46

【誤訳訂正書】
【提出日】平成30年9月12日(2018.9.12)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１３
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１３】
固体クレンジング界面活性剤の凝集体が分散された連続油相を含む発泡性流体組成物が、パーソナルケア組成物の便利な調製手法を与え、特に所望ならば、良好な相安定性をもたらす組成物への界面活性剤の比較的多量の添加を実現する能力を与える製品形式を提供し、すなわち組成物の構造が崩壊を受けにくく、固体クレンジング界面活性剤は沈降を受けにくいことが現在見出されている。前凝集固体界面活性剤粒子及び／又は、少量の水、より詳細には、組成物の総重量に基づいて０．０５から５重量％の、より詳細には０．１から５重量％の、なおより詳細には０．２から４重量％の水の添加によってその場で凝集する固体界面活性剤粒子を使用して、安定化が実現できることも見出されている。特に目的とする１つ以上の実施形態において、主題粒子は、組成物の総重量に基づいて０．２から３重量％の量の水の添加によって、その場で凝集する。
【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１５
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１５】
本発明に従って、少なくとも１つのキャリアオイルを含む連続油相と固体クレンジング界面活性剤の分散した凝集粒子とを含む、発泡性流体パーソナルケア組成物であって：
ｉ．３５から９０重量％の、好ましくは４０から８０重量％のキャリアオイル、
ｉｉ．１０から６５重量％の、好ましくは２０から６０重量％の固体クレンジング界面活性剤、及び
ｉｉｉ．５重量％までの、好ましくは４重量％までの、より好ましくは３重量％までの水
を含む組成物が提供される。
【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１つのキャリアオイルを含む連続油相と分散した固体クレンジング界面活性剤の凝集粒子とを含む、発泡性流体パーソナルケア組成物であって：
ｉ．前記組成物の総重量に基づいて、３５から９０重量％のキャリアオイル；
ｉｉ．前記組成物の総重量に基づいて、１０から６５重量％の固体クレンジング界面活性剤；及び
ｉｉｉ．前記組成物の総重量に基づいて、５重量％までの水
を含み、
前記固体クレンジング界面活性剤が０．５から２００μｍの範囲内の径の粒子の形態で存在し、
前記粒子の少なくとも５０％が２００μｍ未満の径であり、前記粒子の少なくとも３０％が１５０μｍ未満の径である、組成物。
【請求項２】
水が前記組成物の総重量に基づいて、０．２から４重量％の量で存在する、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記キャリアオイルが、炭化水素油、エーテル油、エステル油、脂肪アルコール及びシリコーン油から選択される１つ以上の油を含む、請求項１に記載の組成物。
【請求項４】
前記キャリアオイルの９０から１００重量％が非揮発性炭化水素、トリグリセリド及びシリコーン油から選択される１つ以上の油である、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
前記キャリアオイルが少なくとも９５重量％の非揮発性油を含む、請求項１に記載の組成物。
【請求項６】
前記キャリアオイルが前記組成物の総重量に基づいて、４０から８０重量％の量で存在する、請求項１に記載の組成物。
【請求項７】
前記固体界面活性剤が前記組成物の総重量に基づいて、３５から６０重量％の量で存在する、請求項１に記載の組成物。
【請求項８】

０．０１ｒｐｓ及び２３℃にて、３００から５０，０００ｋｇｍ$^{-1}$秒$^{-1}$の粘度を有する、請求項１に記載の組成物。

【請求項９】

水が前記組成物の総重量に基づいて、０．５から３重量％の量で存在する、請求項１に記載の組成物。

【請求項１０】

前記固体界面活性剤を前記キャリアオイルによって分散させて、剪断下で混合し、水を添加して、前記凝集粒子を形成する、請求項１に記載の組成物を調製する方法。

【請求項１１】

前記固体界面活性剤及びキャリアオイルを２０から２５℃の範囲の温度にて、剪断下で混合する、請求項１０に記載の方法。

【請求項１２】

界面活性剤水溶液をミクロン径の液滴としてスプレー又は噴霧して、水を蒸発させることによって前記固体クレンジング界面活性剤の凝集粒子を調製し、当該凝集粒子をキャリアオイルによって分散させることを含む、請求項１に記載の組成物を調製する方法。